

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2001-69994(P2001-69994A)

【公開日】平成13年3月21日(2001.3.21)

【出願番号】特願2000-195911(P2000-195911)

【国際特許分類】

C 12 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
C 07 K	14/47	(2006.01)
C 07 K	16/18	(2006.01)
C 12 N	1/21	(2006.01)
G 01 N	33/15	(2006.01)
G 01 N	33/50	(2006.01)
G 01 N	33/53	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
C 12 N	5/10	(2006.01)
C 12 P	21/08	(2006.01)

【F I】

C 12 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	19/08	
C 07 K	14/47	
C 07 K	16/18	
C 12 N	1/21	
G 01 N	33/15	Z
G 01 N	33/50	Z
G 01 N	33/53	D
A 6 1 K	37/02	
C 12 N	5/00	B
C 12 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月19日(2007.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号：24で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を

含有することを特徴とするポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 2】

配列番号：24で表されるアミノ酸配列または配列番号24で表されるアミノ酸配列と80%以上の相同性を有するアミノ酸配列を含有することを特徴とするポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 3】

配列番号：6で表されるアミノ酸配列と同一もしくは実質的に同一のアミノ酸配列を含有することを特徴とする請求項1または2記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 4】

配列番号：6で表されるアミノ酸配列または配列番号6で表されるアミノ酸配列と80%以上の相同性を有するアミノ酸配列を含有することを特徴とする請求項1または2記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 5】

配列番号：26で表されるアミノ酸配列を含有する請求項1または2記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 6】

配列番号：12で表されるアミノ酸配列を含有する請求項3または4記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 7】

配列番号：49で表されるアミノ酸配列を含有する請求項1または2記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 8】

配列番号：47で表されるアミノ酸配列を含有する請求項3または4記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩。

【請求項 9】

請求項1～8のいずれか1項記載のポリペプチドをコードする塩基配列を有するDNAを含有するDNA。

【請求項 10】

前記塩基配列が配列番号：23で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 11】

前記塩基配列が配列番号：4で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 12】

前記塩基配列が配列番号：25で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 13】

前記塩基配列が配列番号：10で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 14】

前記塩基配列が配列番号：48で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 15】

前記塩基配列が配列番号：46で表される塩基配列である請求項9記載のDNA。

【請求項 16】

請求項9記載のDNAを含有する組換えベクター。

【請求項 17】

請求項16記載の組換えベクターで形質転換された形質転換体。

【請求項 18】

請求項17記載の形質転換体を培養し、請求項1～4のいずれか記載のポリペプチドを生成せしめることを特徴とする請求項1～4のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩の製造法。

【請求項 19】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩に対する抗体。

【請求項 2 0】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩を用いることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチドまたはその塩の活性を促進または阻害する化合物またはその塩のスクリーニング方法。

【請求項 2 1】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチドまたはその塩を含有してなる請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩の活性を促進または阻害する化合物またはその塩のスクリーニング用キット。

【請求項 2 2】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩を含有してなる医薬。

【請求項 2 3】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載のポリペプチド、そのアミド、もしくはそのエステルまたはその塩を含有してなる骨・関節疾患または病的血管新生の予防・治療剤。

【請求項 2 4】

請求項 1 9 記載の抗体を含有してなる診断剤。